

みずいろ105号ノークット版No.4

笑顔さがしアンケートまとめ④

Q. 子どもたちの笑顔を少しでも増やすために、保護者として どのような研修が必要だと思いますか？

子育てに関する回答が多いですね。講演を聴くカタチでも、保護者同士が情報交流・共有するもよし、地域の諸先輩を交えるもよしですね。保護者が「人」としても成長していけるという視点もありました。また、他のPTAとの交流などで、「隣は何してる!？」を知ることも刺激になりますね。スマホ・防災・福祉・整理収納・料理などなど生活密着系の回答も様々でした。

★★★ すばらしき少数意見の世界 ★★★

こんな研修なら参加してみた～い！

- ・働きながらPTAが無理なくできる仕組みを考える研修。
- ・外での遊び方や「遊びこそ最大の学び」であることを親に教えられる研修。
- ・保護者が「どうせ無理」と言わなくなるような勉強会。
- ・離島でプチサバイバル生活。

子どもの気持ちを理解し、寄り添うような研修
スマホ・SNS使用法(どのように使用させたら良いか? etc.)
PTA活動の負担を減らすために 不要な研修・会合を減らしていくことが必要
子どもと家庭に持って帰ってできる内容(料理など)
子どもの自己肯定感を高め、楽しく子育てをするための親力アップ研修
親のストレスを少しでもなくして、子どもたちに接しられるようなテーマの研修。
親と子と関わり方
他PTAの活動事例共有
研修が必要だとは思いません。役員の中でなるべく負担を減らし、子どもと向き合う時間を増やしたいです。
子どもを笑顔にするのは まず保護者の方々が「子育てをしている」ではなく保護者の方たちが楽しんで余裕が出来る事で子どもも楽しく一緒にすごせるのではないのでしょうか
ほめること、怒り方
研修については思いつきませんが、保護者の笑顔が子どもたちの笑顔につながる様に思いました。
子育て(園・小・中・高と子どもとの接し方も変化する) 子育ての基本となる考え方、成長とともにみられる内面の特徴などを学びたい
子どもの興味の引き出し方や関わり方
他園の保護者との子育てについての意見交流会
働きながらPTAが無理なくできる仕組みを考えると園児に更に還元できる
子育てに悩んでいても相談がなかなかできないなど、保護者同志わかち合える場などがあればいいと思います
研修より まず多くの会員が参加すること
心・食事 などについて
心のゆとりが持てるような研修
親も子どもも安心でき 笑顔になれるような何か があればいいと思います

保護者自身が子どもとの関わり方をもっと磨くべきだと思う
親子のコミュニケーション力がアップする研修
様々な規制やデジタル機器の発達により外で遊び子どもたちが減っている。また親も外でどのように遊ばせれば良いか分からない方も多い。「遊びこそ最大の学び」であることを親に教えられるような研修をしたい。
地域活動へ積極参加する意識を促すような研修
自発的に実行する為にどうするか、リーダーシップ的なものなど、人をいかに巻き込むか
学校の働き方改革への理解と、学力は基より精神力も指導してくれているという姿勢
色んな子どもたちがいることを知るために 自閉症や障害等の勉強。 親から笑顔になってから子どもを笑顔にするために、親が楽しめる研修
親子参加型の研修、キャンプなど
親として子どもに上手に関われる具体的コミュニケーションの方法
子どもに対しての親の気持ちの伝え方
一緒に時間を共にする事の意味・やり方
地域の事がわかる活動
子どもと親が共に興味を持つようなテーマ
特にはないですが、できる限り行事(学校・PTA)に参加すること
あこがれ先生プロジェクト等などの研修に参加して感動して頂くことが必要であると考えます
親のおおらかさの大切さ 反抗期であっても子どもは昔から変わってないということ
みんな同じでなのはくいていいんだ 違うのは当たり前 それを認めてあげようというテーマ(いつも私が思っている事)
親が心配しすぎることなく、子育てをできるための講演やワークショップなど
コミュニケーション
ママが心身共に元気であるためにできること (嫌いな人への対応・ストレス発散法など)
心理学から見た子どもの接し方(アンガーコントロールなど)
子どもの個性を伸ばすための接し方 親として自分を肯定するための方法など
叱り方、また怒ってしまった後の子どもへの接し方・フォロー方法について
PTA活動の本質を共有できる研修
個々の個性を認めてあげてをすすめるような研修
屋外活動(専門家などによる)レクリエーション
「大人が忘れてしまった子ども時代の気持ち」
子育ての悩みを解消できるような研修
子育てについて 子どもへのかかわり方
ボランティア精神でみがかく、自分だけが良ければいいとの思いを持つ保護者が多数
子どもの行動に対する保護者の接し方についての研修
子どもの良さを認め励ます研修
スマートフォン、TV、パソコンに対する接し方、使い方など情報化社会に適應できるスキルを身に付けられる研修
児童心理学
大家族と核家族
研修とよく想定されますが、「想い」重要なのではないかな？
そのような笑顔を増やすための事例を知る研修
親として子どもに教える事、教えてあげられる事(家のはなし、親のじいちゃん・ばあちゃんの話など)
SNSの知識
アンガーコントロールなど 福祉的な技術
スマホ事業、薬物
接し方や相談の受け方
親から子への対話テクニック、聞き方や伝え方

アンガーマネジメント、コーチング等
特にない
学校で行う講演会の講師のテーマごとのリストあれば助かります
親子で参加できる研修
親が子どもから学ぶこと、子どもの文化を知ること、子どもの立場に立つこと 大人も子ども楽しく学べるイベントの企画・運営のための研修
助産師さんの講演
まずは保護者が「どうせ無理」と言わなくなるような勉強会
学校の友達関係は勉強の事、悩み相談を子どもから受けた時の対応が難しいと感じるので、その手助けになるような研修
保護者自身が楽しめる研修、自分磨き・自己啓発 心屋ね仁之助さんのご講演が聞きたいです
子どものトラブルから守るための研修などがあれば参加したいです
PTA全体で学校を作っていくことができるような研修 PTAの自発性を育てる
PTA活動の見直しや再編成のための研修
よくわからない
登校中座り込んだりしてしまう子への声かけ方法
コミュニケーションの正しい知識や実践について
研修というか、子どもたちの日常を(学校生活)をオープンにし、知ってもらう 幼児期の子どもとの関わり方について専門家からの講義
よりよい活動にするため、他校と交流し、過去の活動の説明や報告をお聞きしたい と思います
学校との関わる機会を増やすこと 父親参観、父親同士の意見交換など もっともっと全保護者がPTAに目を向けてほしい
子どもの気持ちを理解することをテーマに
子どもとの接し方、親として正しい行動
子どもと保護者、双方の心理学研修
子どもと同時研修(子どもの自覚を促す)
学校と地域の関わりを勉強させてもらいたい
父、母親に余裕が生まれたら自然と子どもも笑顔になると思うので、『無理せず、余 裕が生まれる子育ての仕方』
誰に会ってもあいさつのできる子育て
体の熱とかケガは体の病気で学校の休み等考えるが、イジメとかで心の病気の時 は、休まることを考えにくい「心の病気について」
いじめの研修、スマホネット利用についての研修
SNSの知識
言葉かけのなどコミュニケーション
子ども目線で考える
一緒に何かをつくるとかが良いと思う
子どもの目線で何が見えているか、どう聞こえているかを解く内容
「笑顔とプラスの言葉」の力
研修は必要なし。一緒に楽しめるプログラムがあれば良い。
子どもの育て方
集中できる環境
コミュニケーションの取り方など
県・市が行っている行事を知る。
①スマホ・タブレットの活用法②競い合って成長を促すには？
特になし
家庭での接し方
防災や危険な場所、子どもたちと共に何でも楽しく活動できるように、体を時には 動かして取り組む活動があれば、笑顔が増えるかもしれない。遊ぶ場所や遊び道具 が制限されているので、安全で楽しく遊べるように
学校との対話や連携を深めるような研修
最近、災害など色々なところで起こっているので、防災などをテーマの研修が必要 だと思う。
親の子どもへの言葉のかけ方、見守り方、関わり方で変わる子どもの育つ姿と力。 笑顔=安心
昨今、小さい子どもが狙われる物騒な事件が多く、子どもたちも色んなことを制限 されてかわいそうに思うこともある。そういった事件を未然に防ぐための勉強会や 研修があれば良いと思う。
子どもと一緒に学べる研修
体験談を聞いて、子育ての実情に反映させたい。
休日の過ごし方
しつけ研修

子育て講座的な感じのもの。みんな子育てに少なからず不安も抱えているので、みんな一緒に安心するという内容のもの
子育てが楽しいと思える安心して子育てができる
音楽・ダンス・楽器演奏
子どものほめ方、叱り方について
子どもたちがもっと外でのびのびと遊んでくれるにはどうしたら良いか。ゲームやスマホの共存生活について
親と子の関わり方
ゲーム、スマホ、インターネット対策、子どもの成長による重要な栄養、睡眠、運動について
今、親だからそれ以上はほめないと思っている方が多数。自分自身の知識を増やす努力をする人が少なくなっている。研修内容については、とても難しい。人としての知識を増やすことが必要であり、あまりにも保護者だと片寄った研修では楽しさが無い。20歳代あるいは30歳代に必要な親としてではなく、女性としてあるいは男性として必要な研修をすれば楽しく時間を過ごせると思う。親の自覚は誰も持っているが、型にはまった研修内容では参加そのものが少なくなる。これからの保護者自身の人生に必要な研修内容が求められるかもしれない。明日ではなく、遠い未来に向けて。
コミュニケーションの研修
研修会に参加される保護者は熱心な方が多いので、テーマよりも参加者が増える方法を考えた方がよい。
コミュニケーションの取り方や遊び方
子どもたちよりも保護者がもっと考えるべき問題に取り組むべき。(同じ学校に通う子どもの親として、親同士が仲良く話せるようになるべき！)
子どものほめ方
PTA活動の歴史と意義を学ぶ
学校生活の現状を理解する。
ほめ方と叱り方、過保護と放棄 行事で集まった父兄間でする世間話が情報交換の場にもなっている。
健康増進
家庭の中での保護者の責任、保護者として子どもに見せるべき姿、見せたくない姿
いじめ対処の研修
親のエゴを客観的に見る機会(自分の夢や希望を押しつけてないか、または、無関心で放置していないか)
子育てにおいて「子どものありのままを受け入れるために」
子どもとの向き合い方、悩んでいる時、どのような言葉かけをすれば良いのか等 ポジティブな考え
沖島などの離島などでプチサバイバル生活
保護者の心が癒される内容の研修(ストレス軽減)
友だちとの付き合い方、親子の会話(時間の取り方)
起こり得る問題に対して、ケーススタディとして解決策等、話し合える教え合える場があれば良いと思う。
各校園、どんな活動事例があるか。積極的にPTAに参加してもらえるような意義を感じてもらえるような研修
子どもと何か楽しみを共有したいが方法がわからない。親子で取り組んで進行や内容を引き受けてくださる研修先があれば受けてみたい。
自己肯定感の高め方。何でも色んな人の話を聞いたり、意見交換をする。
スマホの使い方、いじめ問題、個性を伸ばす教育
ケータイ、スマホ等情報機器の使い方や付き合い方
昔ながらの遊びを覚えてもらえる。
親の教育、子育てに対するセミナーが何度かあるといいと思った。
思春期の親と子どもの接し方等の研修
子育て、仕事いろんなことで悩んでいるのは、自分だけではないこと、保護者でいるんな問題を共有できる場を作りたい。
時短、整理収納、上手なほめ方、叱り方
他の園の参観やラッピングの講習(お別れ会やバザーの品物)
「早寝早起き朝ごはん」の大切さ。規則正しい生活リズムは、親としての責任であることの重要性。食事+運動!!。食の大切さ。食べることの幸せを保護者に知ってもらう。
子どもと一緒に何かをするような内容
保護者同士で楽しむ行事
人権、交通安全、野外活動
心に余裕がないと、育児にも行き詰ってしまうため、一人で悩む母親を救えるような、そんな研修会があれば良いかなと思う。
子育てについて

夫婦のあり方
全国の小中学校のPTA活動の成功事例
子どもたちがゲーム依存にならないよう、子ども同士で体を使った遊びをさせる講習(レクレーションなど)
子どもの変化を見抜く感じることができる大人になるには
申し訳ありませんが思いつきません